

# リッツ線 Litz Wire

## 概要

リッツ線はエナメル線をより合わせた線の意味で、高周波機器に使用されるエナメル線です。“リッツ”はドイツ語で“燃る(よる)”という意味の“Litz”を語源としております。高周波特有の表皮効果および近接効果による交流抵抗の増大を抑制し、コイルの温度上昇を防ぐことができます。機器の高効率化・小型化・省エネルギー化・高速化に貢献致します。



## 特徴

- 高周波による交流抵抗の増加が小さく、コイルの温度上昇を抑制できる
- 可とう性に優れ、巻線作業性が良好
- 線の種類を用途に合わせ、任意に選択できる
- より本数、素線径は、任意に選択ができる

## 種類

### ■標準製造範囲

素線径 (mm)	より本数(本)					
	~40	50	100	120	160	160以上
0.05   0.09						複合より
0.10   0.19						
0.20   0.23		集合より・複合より				
0.24   0.28						
0.30						
0.35						
0.40						

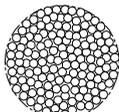
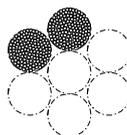
### ■素線径範囲

0.05~0.40mm

### ■適応品種

PVF、UEW、PEW、SFWF、EIW、AIW、PIW、自己融着線 等

サイズ範囲外、素線種類・構成はご相談下さい。

集合より	複合より
多本数の線を束ねた形状	集合よりをさらに束ねた形状
	

**仕上り径の計算方法：** 仕上り径(mm) =  $\sqrt{\text{より本数(本)} \times 1.155 \times \text{素線仕上り径(mm)}}$

## 用途

高周波機器、インバータ、トランス、モータ、発電機、加熱装置(IH) 等

線の選定および加工方法等ご要望にお答えしますので、お問合せ下さい。